

要望事項候補一覧（第132回近畿市長会総会に提出する要望事項）

- 1 要望事項の要件 …次の全要件に該当する要望事項が対象となっている。
 (1) 中長期的な視点のもとで、令和8年度国家予算において予算の確保または制度の改善・創設を求める必要がある事項
 (2) 全国市長会による決議・提言・要望等の趣旨に反しない事項
 (3) 本市だけに関わる要望ではなく、各市に共通した地域偏在性が強くない事項

- 2 要望事項の選定
 下記一覧の候補2件の中から、1件を選定する。

要望事項		参考		
担当部局・所属 ・ 要望事項	要望内容	令和6年秋 近畿市長会役員会		令和6年度 全国市長会
		要望内容	要望自治体	令和6年秋の近畿市長会役員会を踏まえて提案された要望内容
教育委員会事務局 児童生徒支援課 教育支援体制整備事業費補助金 （切れ目のない支援体制整備充実事業）について 【医療的ケアのための看護師配置事業】	「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和3年9月18日に施行され、医療的ケア児の健やかな成長を図るとともに、その家族の離職の防止に資することや、安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現に寄与するため、国や地方公共団体の責務が明確にされ、施策を実施する責務を有することとなった。 特に看護師の配置は日常的に必要な不可欠な支援であることから、支援を必要とする児童に十分な支援が行き渡るよう、教育支援体制整備事業費補助金（切れ目のない支援体制整備充実事業）により、必要な財政支援を行うこと。あわせて、看護師の適正な配置基準を設けるとともに、不足している人材確保のための体制整備を図ること。	LD、ADHD等に対する学習上又は生活上の困難に対応するための通級指導担当教員の増員及び教育支援体制整備事業費補助金（切れ目のない支援体制整備充実事業）の更なる予算確保や補助率の拡大等を図ること。また、令和3年に施行された「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」を踏まえ、医療的ケアを要する児童生徒を支援する看護師の適正な配置基準を設けるとともに、不足している人材確保のための体制整備を図ること。	滋賀県 京都府 兵庫県	養護教諭や医療的ケア児の支援を行う看護師等の配置を充実するとともに、十分な財政措置を講じること。
総合政策部 経営戦略課 基幹業務システムの統一・標準化の推進について	ガバメントクラウドの利用料等の運用経費については、先行事例や既にクラウドで運用している自治体の実証分析等を行ったうえで、国が主体となって、関係者との協議による適切な料金設定や為替リスクへの対応を行うことなどにより、現行の運用コストよりも負担増とならないようにするとともに、運用経費について、適切な財政支援措置を確実に講じること。	国のリーダーシップの下、「自治体DX推進計画」に基づき、検討されているデジタル化、ワンストップ、ワンズオンリー施策及びセキュリティ対策等について具体的な内容を提示した上で、必要な財政措置等、適切な支援策を継続すること。また、自治体情報システムの標準化にあたりガバメントクラウドへの移行に必要な準備経費（標準化に係る経費含む）、システム移行経費の補助対象に、移行完了までに必要な全ての経費を含め、市町村の負担が生じないよう財政措置を講じるとともに、各自治体の実情に合わせた柔軟なアドオン機能の実装、令和7年度末までとなっている移行期限についての柔軟な対応など、個別の事情に合わせた適切な移行支援を行うこと。 加えて都市自治体が円滑に移行できるよう情報提供を行い、現在のスケジュールについても見直しを図り、見直し後も補助が継続されるよう対応すること。なお、移行経費について、令和8年度以降も全額国庫負担による財政措置を行うこと。さらに、移行後のガバメントクラウドに係る利用料の低廉化を進め移行後に発生する費用についても財政措置を行うなど、自治体の負担を軽減すること。	京都府 奈良県 和歌山県 兵庫県	ガバメントクラウドの利用料等の運用経費については、先行事例や既にクラウドで運用している自治体の実証分析等を行ったうえで、国が主体となって、関係者との協議による適切な料金設定や為替リスクへの対応を行うことなどにより、現行の運用コストよりも負担増とならないようにするとともに、運用経費について、適切な財政支援措置を確実に講じること。